



「森林の生物多様性を 知り・護り・活かす」

- 暮らしや地球環境を支える森林の生物多様性を知り、護り、活かすための最新の研究成果をわかりやすく紹介します。
- 高校生から一般まで広くお楽しみいただけますので、お気軽にご参加ください。

日時： 2025年11月15日（土曜）
13:00-16:00（12:40開場）

会場： 京都大学農学部総合館 W100

対象： 高校生から一般まで

参加
無料

申込みはこちら
(11月8日まで)



定員に達し次第
締め切ります

<https://forms.gle/cZSxv4mPAX4CByMV9>

森林の生物多様性を知る

石原 正恵 「芦生の森の100年：生き物たちの営みを見つめて」

門脇 浩明 「菌根菌ネットワーク：森林生態系を支える見えない力」

森林の生物多様性を護る

井鷲 裕司 「ゲノムで読み解く：遺伝子から見た生物多様性とその保全」

青柳 亮太 「熱帯林の持続可能な利用：木材生産と生物多様性保全の両立」

森林の生物多様性を活かす

上高原 浩 「森林からの贈り物：植物に含まれる化学成分の多様な活かし方」

田鶴 寿弥子 「人と木との歩み：過去から未来につなぐ木の活用」

